

台湾の高校生と交流

5月24日（水）午前中に、国立台湾師範大学附属高級中学の生徒35名と教員3名が修学旅行の一環で来校しました。2時間目に体育館にて全校生徒で歓迎会を行いました。進行はすべて英語で、両校の職員、生徒代表が挨拶、記念品の交換、本校の吹奏楽部演奏、訪問団の歌の披露と続きました。そして、3時間目は数名ずつのグループに分かれて、各授業に参加しました。昼休みは、本校生徒と共にグループに分かれてお弁当を食べました。天候にも恵まれ、中庭でにぎやかに語り（英語で！）、予鈴が鳴っても名残惜しく、なかなかお互いに離れない生徒たちの様子は微笑ましい限りでした。13時には出発し、貴重な文化交流ができた半日となりました。

